

KADOMA ROTARY

Club Weekly Bulletin



門真ロータリークラブ

事務所 〒570-0038 守口市河原町 10-5 ホテル・アゴーラ大阪守口 5F

TEL 06-6993-0107 FAX 06-6993-0108 E-mail office-kadoma@silk.plala.or.jp

例会 毎週木曜日 12時30分 於 ホテル・アゴーラ大阪守口

会長 大倉 基文 幹事 下田 一彦 会報広報委員長 滝井 稔元 創立 1969年4月17日



2024-25年度 RI テーマ

「ロータリーのマジック」

RI 会長 ステファニー A.アーチック



5 DECEMBER 2024 No. 2535

2024年11月28日 例会報告
第2534回 例会

次回例会 12月12日 (木)
卓話「米山留学生アシシュ君のその後」
藤田 正明 会員

出席報告

会員	数 (出席免除会員1名含)	21名
名誉会員		4名
本日の出席 (出席免除会員含まず)		11名
欠席		10名
出席率		55.00%
10月24日の出席 (出席免除会員1名含)		16名
メーキャップ後結果		18名
出席率		85.71%

ニコニコ箱

橋本 一行 会員 財団米山委員長の卓話の喜びに
藤田 正昭 会員 ロータリー財団(年次寄付)へ

会長挨拶(代理)

辻岡会長エレクト

会長エレクトの辻岡です。先ほどは点鐘への拍手ありがとうございました。また練習しておきます。

さて本日の挨拶ですが急でしたので、この後、下田アナウンサー(幹事)にお任せいたします。その前に少し、最近YouTubeで少し良い事を知りましたので一つお伝えしたいと思います。よく肩こりの方は肩を回されますけど、肩を回すのではなく肘を上げて大きく回すと良いと言われ、実際や



ってみると肩こりがほぐれるような気がしましたのでお試下さい。以上です。

会長挨拶(代理)

下田幹事

皆さんこんにちは。先日引き続き僭越ではございますが少しお話をさせていただきます。



昨日 IM3 組の会長と幹事が集まる燦々会という会議が開催されましたが、そこで重要なお話が二つありました。本来であればクラブフォーラム等でご議論いただくのが良いと思うのですが、皆さんの頭の中に入れておいていただきたいという内容でしたので、ご参考までにお伝えさせていただきます。

一つ目は、国際ロータリーの理事会で決められたのですが、クラブの3年間の目標を立てるということです。ロータリークラブはご承知の通り会長も1年で変わりますし、1年ごとに目標を立ててその目標の達成状況を確認していくという進め方をしています。今後は3年間の目標を設定し、通常の1年間の視点に留まらないような長い取り組みをやりましょうということが決められたとのことです。

具体的には、次の4つの内容です。

- ① クラブセントラルへの目標を3年分入れる。

クラブセントラルには、これまで単年度の目標だけ入力していたのですが3年分入力するという事です。

② クラブ満足度調査の実施

会員の皆様のクラブライフの満足度を調査で確認してみるということです。

③ クラブ戦略計画の立案

3年後とか5年後のクラブがどうありたいのか満足度調査の結果をもとに目標を設定するというものです。

④ クラブ行動計画推進リーダーの選任

3年間の目標設定をしますが、初年度が今年度2024—25年度になります。

これを各クラブでリードして行くため、クラブ行動計画推進リーダーを選任する必要があります。来年の2月にそのクラブ行動計画推進リーダーが集まって目標設定についての会議を行う予定だということです。

二つ目は、各クラブ会員増強に力を入れているものの会員が減少している中で、ガバナー補佐（輪番制）については、各クラブに輪番で回ってくることになりしますので、あらかじめ何年前から準備をしておいてほしいということでした。当該の単独クラブではなかなか難しいということであれば、親クラブや兄弟クラブの応援も含めて調整を事前にお願ひしたいということでした。

主にこの二点を燦々会という会長幹事会で延原パストガバナーも出席されてお話がありましたので、この場の時間をお借りして皆さんにお知らせした次第です。ありがとうございました。

□ 幹事報告

下田 幹事

1. 「地区大会」について

12月29（金）30（土）の2日間、今年度地区大会が開催されます。出席される方は前回配付の名札を必ずご持参下さいませお願い致します。

2. 「ロータリー大阪関西万博開幕祭」

2025年4月12日（土）

開会式 16:30 / 懇親会 18:30

申込締切 12月6日まで 事務局へ連絡

3. クループLINEについて

メッセージに対して返信が無い場合でも確認していますのでご心配ありません。

4. 「万博チケット」について

集約しましたご希望者へ後日連絡させていただきます。電子チケットですのでスマホ等で予約をする方法となります。

5. 今後の予定

12/5 年次総会/通常例会：卓話 辻岡会員

例会後 12月度理事会 開催

12/12 通常例会：卓話 藤田会員

12/19 クリスマス家族親睦会

□ 委員会報告

親睦委員会

宇治委員長



2点あります。1点目はクリスマス家族親睦会の出欠についてです。当初は12月5日までとお知らせしていましたが、ホテル側が今月中に大体の人数を知りたいということですので、出欠票を本日お出しいただきますようご協力をお願いします。

2点目は、今週の火曜日に守口ロータリークラブ・守口イブニングロータリークラブの3クラブ合同によるゴルフコンペを無事開催することができました。全体で13名の参加者でした。当初もう少し多かったのですが事前にキャンセルがあり13名となりましたが無事交流をすることができました。天気が悪くてハーブでのコンペとなってしまいましたが、楽しいゴルフコンペとなりましたので、また来年もできましたら開催したいと思っておりますのでご参加よろしくお願ひいたします。また、門真ロータリークラブのゴルフコンペも出来ればいいと大倉会長とも話をしておりましたので、機会がありましたらぜひご参加お願ひしたいと思ひます。

□ クラブフォーラム 財団米山委員会 橋本委員長

本日はクラブフォーラムということで、ロータリー米山記念奨学会について説明させていただきます。実は私が財団・米山委員長を拜命するのは2回目です。1回目は2年前で、その時はロータリー財団の主な活動について紹介させていただきました。特に、ポリオ絶滅に向かつてのロータリアンの活動を動画でみていただきました。今回は米山記念奨学事業について紹介させていただきます。



1. 民間最大の国際奨学事業

2024学年度の奨学生数は926人、事業費は15億6百万円（2023-24年度の決算）と、外国人留学生を対象とした民間奨学金では、国内最大規模です。

これまでの累計奨学生数は24,133人（2023年7月現在）、その出身国は世界1,233の国と地域に及びます。国・地域奨学生数（2023年7月現在）の累計人数の上位は、1位は中国。以下韓国、台湾、ベトナムと続いています。

順位	国・地域	奨学生数	累計
1	中国	371	3,231
2	韓国	94	4,732
3	台湾	37	3,651
4	ベトナム	137	1,435
5	マレーシア	33	1,085
6	インドネシア	34	523
7	タイ	52	383
8	フィリピン	54	313
9	モンゴル	30	384
10	キリバス	25	353

2. ロータリー米山記念奨学事業の成り立ち

この事業は、日本最初のロータリークラブの創立に貢献した実業家米山梅吉の功績を記念して発足しました。

1952年に東京ロータリークラブで構想が立案。

1953年「米山基金」の募金が始まる。

1954年 奨学生第1号ソムチャード氏がタイより来日。

1957年新組織「ロータリー米山奨学委員会」を結成。やがて日本の全クラブの共同事業に発展しました。

1967年に文部省（現文部科学省）の許可を得て、「財団法人ロータリー米山記念奨学会」が設立。

3. 対象奨学生（5部門からなる）

①学部・修士・博士課程ロータリー米山記念奨学金
大学・大学院生が対象の代表的なプログラム。採用者の9割以上を占める。

- ・月額、部課程：10万円 修士・博士課程：14万円
- ・期間、課程終了までの最長2年間
- ・募集方法、指定校推薦制度
- ・対象者
・指定校に在籍する正規留学生
・採用時に各課程の最終学年、もしくはその一つ前の学年に在籍
・45歳未満

4. 財源は寄付

①普通寄付金 各クラブが決定した金額の会員数分
門真ロータリーは 1人 5,000円

②特別寄付金 個人・法人・クラブからの任意寄付。
金額に決まりはなく、ロータリアン以外の方からも受ける。門真ロータリーは、1人5,000円

5. 特徴

①世話クラブ・カウンセラー制度

奨学生一人ひとりに地区内のロータリークラブが「世話クラブ」となり、世話クラブの会員が「カウンセラー」となって日常の相談役を務める

②貰った奨学金は返さなくてよい

③基本的には、行動に制限がない。

毎月1回以上、世話クラブの例会に出席し、会員との交流によってロータリーの奉仕の精神について学ぶ。それ以外は、何の制約もない。

～「ロータリー米山記念奨学会 活動紹介」動画紹介～

□ 第2回情報集会 R情報・規定委員会 藤田委員長

昨年度は4回の情報集会で会員増強について、会員の皆様に地区の状況や門真RCの会員の推移の状況をお話しし、そして会員満足度アンケートを取らせて頂きました。



今年度の第1回の情報集会では、会員満足度アンケートの結果を元に、門真RCの会員皆様のご意見をま

とめ、主な課題について報告し共有させていただきました。

今回は、2024/5/18開催の地区会員増強セミナーから、門真RCと同じ様な課題に面しているクラブの会員増強の事例を視聴頂き、出席者の方々から今後の取り組みの方向性についてご意見をお聞きしました。

これらの取り組みで、会員増強について皆様との認識が合ってきたように思います。

今年度後半は、具体的な取り組みに落とし込めるように議論を進めたいと思います。

以上

*** 例会スナップ ***

